



第18回みえ福祉用具 アイデアコンクール2023



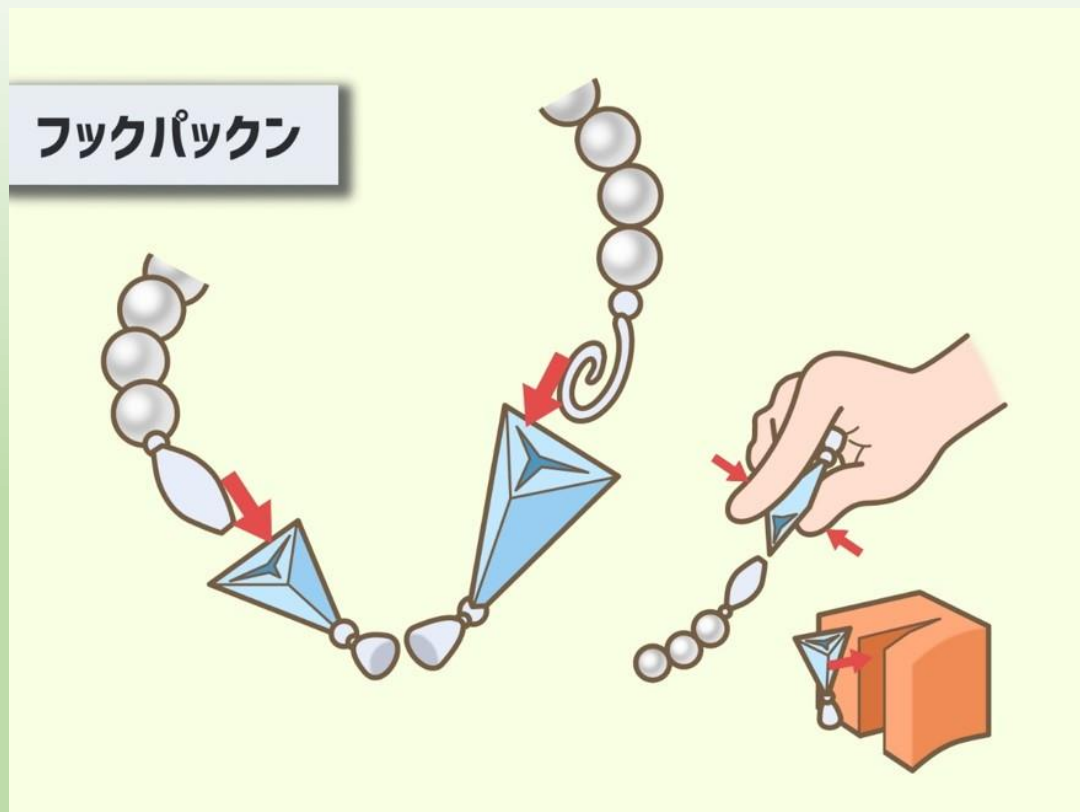
受賞作品集

受賞	受賞作品名	受賞者
最優秀賞	フックパッくん	吉田 芽生 様
優秀賞	たたみちゃん	中出 月那 様
	歩調合わせます	野村 理子 様
三重県作業療法士会賞	カタワチ (KATAWATCH)	井上 凜太郎 様
日本福祉用具供給協会 三重県ブロック賞	Barber Wheelchair	藤本 莉帆 様
三重テレビ放送賞	車イスでも盛ってこ↑♡	宮崎 七葉 様
伊勢新聞社賞	ALL Rheumatoid Arthritis 対応型自助具	理学・作業名古屋 専門学校 Team Vihhi 様

最優秀賞

フックパッくん

吉田 芽生 様



【使い方】

高齢や疾患により、細かい作業が難しい方が、おしゃれを諦めずネックレスをつけたい時に自分でつけることができるアイデアです。

このフックパッくんの本体は、やわらかいポリエチレンでできており、先端にマグネット式コネクターが、反対側には切れ目が入っています。この切れ目にネックレスの留め具を差し込みます。留め具の両方にフックパッくんをつければ、マグネット式ネックレスになり、つけはずしが簡単になります。切れ目が弁になっているためネックレスを引っ張っても抜けません。

フックパッくんを取り外す時は、本体を軽くつまめば切れ目が歪み、弁が解除され抜けます。フックパッくん専用の台に固定して使用すると、手の力の弱い方でも簡単につけはずしができます。

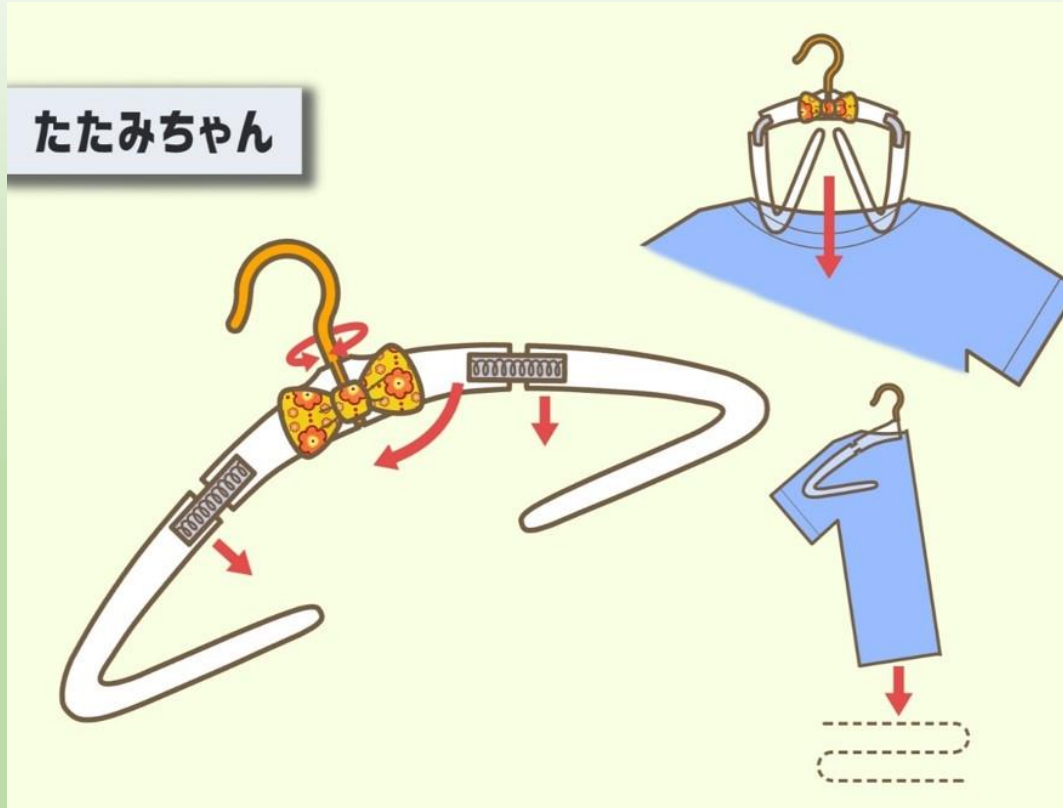
【講評】

既存のネックレスにも使えることが評価されました。

優秀賞

たたみちゃん

中出 月那 様



【使い方】

片麻痺の方や、洗濯物をたたむのが面倒な方が、省スペースで簡単に洗濯物をたたむことができるアイデアです。

洗濯物を干すときは、ハンガーの両袖のバネがたわむことで、片手でも襟（えり）にハンガーを入れることができます。

たたむ時は、ハンガーに服をかけたまま真ん中で折りたたみます。その後、床や机に服を下げていきながらたたんで、ハンガーを傾けながら外すと洗濯物はきれいにたたためて完成です。服を傷つけないように、ハンガーの袖部分は丸く加工してあります。

【講評】

市販品は、服をハンガーからはずしやすいだけですが、このアイデアでは服をたためることが評価されました。

優秀賞

歩調合わせます

野村 理子 様



【使い方】

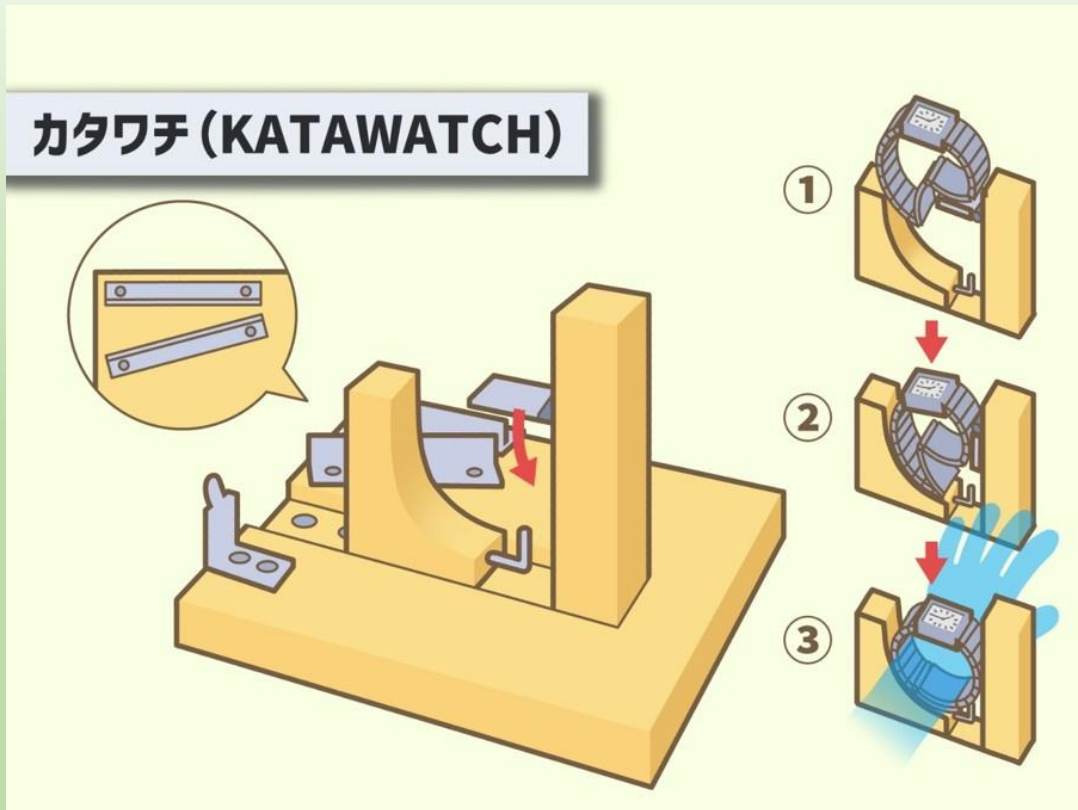
点滴や畜尿パックをつけたまま車いすで移動したり、歩かれたりする方のスピードに合わせて点滴台が自動で動くというアイデアです。点滴のチューブが、からまったり、伸びすぎることがないように適度の距離で一緒に動きます。

【講評】

ニーズがあることと、臨牀的に便利であることが評価されました。

カタワチ (KATAWATCH)

井上 凜太郎 様



【使い方】

片手が不自由な方や細かな動作が苦手な方が、腕時計を麻痺していない手につけ外しすることは簡単ではありません。カタワチは腕を上から下に下ろすだけで簡単に麻痺していない手に腕時計を着け外しできるアイデアです。

腕時計をつけるときは、麻痺していない手を腕時計に通して、イラストの①から③のように、腕時計のバックルをたたむ方向に押しながら、腕を下に降ろしてしていくとつけられます。

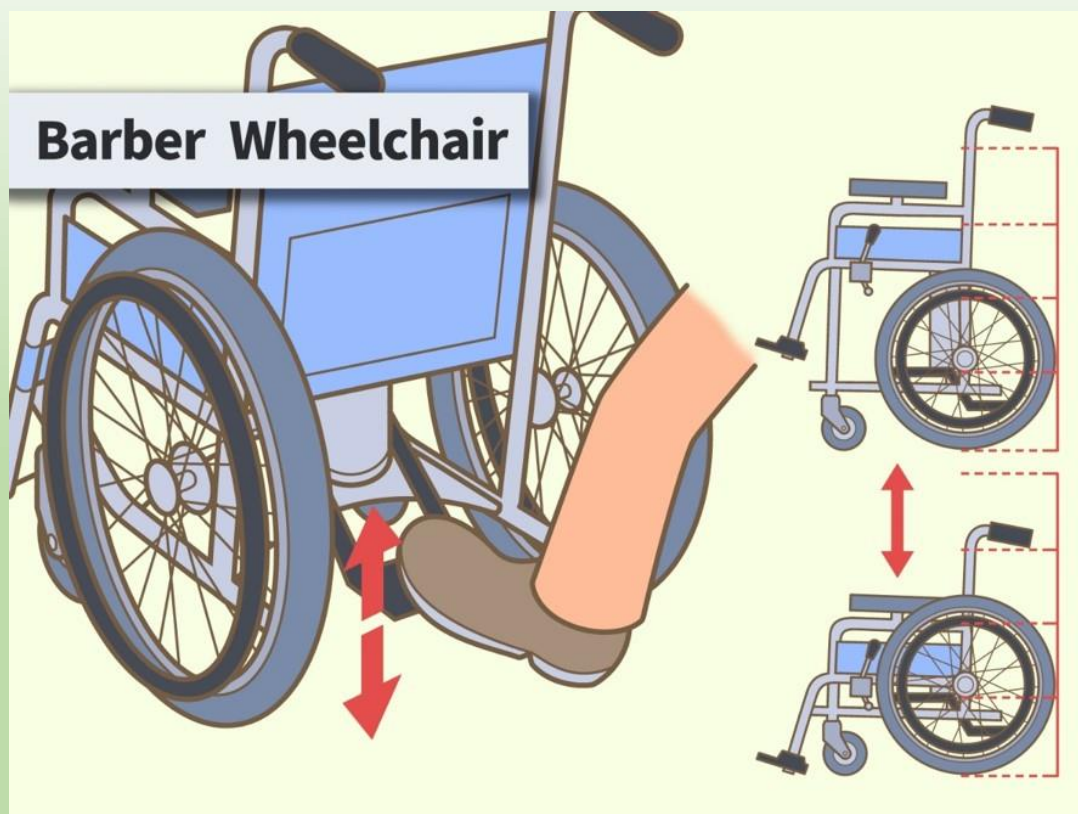
外すときは、ボタン式の場合、ハの字のレールに合わせて平行にスライドさせて取り外します。留め具の場合は、側面のフックに留め具を引っ掛けてそのままずらして取り外します。

【講評】

既存品がない独創的なアイデアが評価されました。

Barber Wheelchair

藤本 莉帆 様



【使い方】

車いすとベッドなどに移る時に、車いすの座面の高さを簡単に調節できるように、美容室にある「ペダルを踏むと座面が上がる椅子」と車いすを組み合わせたいいつでもどこへでも移乗しやすい車いすのアイデアです。

介助する方が、車いすのペダルを踏むごとに、車いすの座面が少しずつ上がり、ベッドなど移乗先と同じ高さにすることができます。

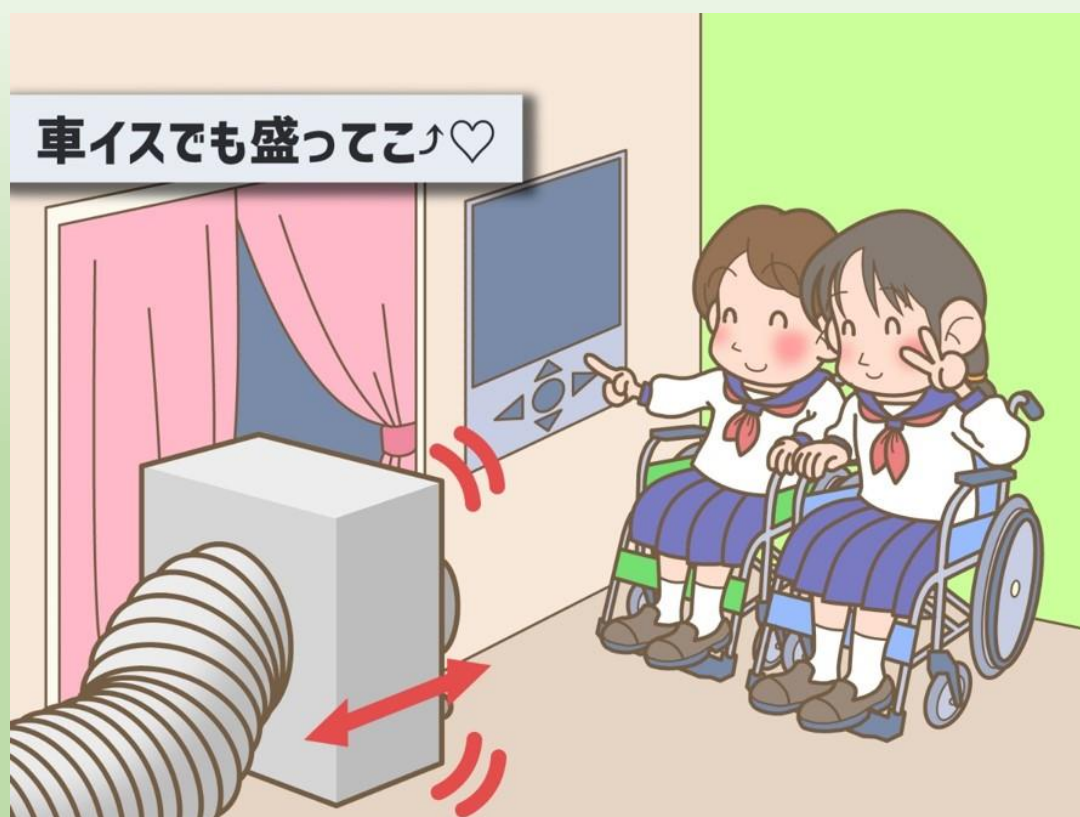
【講評】

介助する方の力が弱くても、車いす座面の高さ調整を楽にできることが評価されました。

三重テレビ放送賞

車イスでも盛ってこ[↑]♡

宮崎 七葉 様



【使い方】

車いすに乗っている方がプリクラを撮りたくても撮影するスペースや、出入口が狭くて撮れないことがあります。このアイデアは、撮影するスペースや出入り口を広くして、車いすでも出入りしやすいものにしています。

また、車いすに座った状態で壁のボタンを操作して、カメラの位置を動かすことにより、車いすの利用者が思い通りのプリクラを撮影することができます。

【講評】

車いすの利用者和其他の方々をつなぐツールとして評価されました。

ALL Rheumatoid Arthritis対応型自助具

理学・作業名古屋専門学校Team Vihhi 様

ALL Rheumatoid Arthritis 対応型自助具



【使い方】

関節リウマチにより、ごはんの茶碗を持てなくなった方が、茶碗を持てるようになるアイデアです。自助具に取り付けた、熱可塑性プラスチックの取っ手に手を入れて、色が塗ってあるところに指を置くことにより、指の変形の助長を防ぐことができます。

また、自助具の内側に耐震マットがついているので、茶碗が動くのを防ぎます。

【講評】

類似品がないことや変形を予防する点が評価されました。

第18回みえ福祉用具 アイデアコンクール2023

【講評】

令和5年度みえ福祉用具アイデアコンクールへの多数のご応募，表彰式へのご参加，誠にありがとうございます。また，受賞者の皆さま，おめでとうございます。

今年も全国から，234作品と大変多くの応募をいただきました。本コンクールがさらに広く浸透してきたこと，大変うれしく思います。

最優秀賞，優秀賞をはじめとする各賞は10月4日に開催されました審査会におきまして，5名の審査員による審査の結果，選出させて頂きました。

今年も多くのすばらしいアイデアが寄せられ，審査は大変難しいものとなりましたが，実用化に近いアイデアから夢あふれるアイデアまであり，大変楽しい時間でもありました。

実際の介護や福祉の現場からのアイデアが多く，単なるアイデアに終わらせるだけでなく，それぞれのアイデアを実現させるための橋渡しの役割の重要性を感じさせられます。

特に，最優秀賞に選ばせて頂きました『フックパッケン』や，優秀賞の『たたみちゃん』や『歩調合わせます』は，すぐにでも多くの方に届けたくなるようなとてもすばらしいアイデアでした。他の受賞作についても，独創性高いものや夢あるものなど，幅広い観点から選ばせていただきました。

近い将来，これらの作品の多くが実用化され，多くの方の役に立つことを期待しています。

令和5年11月17日

みえ福祉用具アイデアコンクール 審査委員長

三重大学大学院工学研究科 教授

矢野賢一